

# 大つきかおり議員の本会議質問

(一面のつづき)

## 医療費の負担増は撤回を

第二に、医療保険制度の改悪について質問。政府は、社会保障のためと消費税を増税しながら、国民健康保険料の大幅値上げにつながる国保制度の都道府県化や病院のベッド数の削減、後期高齢者医療保険料の負担

軽減対策の廃止、入院給食費の値上げ、大病院での50000円から一万円への初診料の徴収など、さらなる社会保障制度の改悪を強行しました。大つき議員は、消費税の増税に頼らなくても社会保障の財源は確保出来ると指摘し、政府に改悪の撤回を求めるよう質しました。

第三に、区民の莫大な税金を投入して移転新設された昭和大学江東豊洲病院について質問。区として改善を求めるよう質しました。(詳細は4面に記載)



## 侵略戦争美化・憲法否定は許されない

第四に、教育問題について質問。大つき議員は、アジアの国々との平和友好関係を築くためにも子どもたちへの正しい歴史教育が重要だと指摘。「侵略戦争美化・憲法否定」の教科書を検定合格にした政府の教育介入を批判するとともに、「首長による特定教科書の採択を求める権限は有しな

い」ことや「教員の教科書調査の役割は大きい」とする文科省の見解について、教育長の認識を質しました。教育長は、「首長の権限はない」「教員の意見など、資料作成委員会を設置して十分研究する」と答弁しました。



# 介護保険の改悪中止、保険料は引き下げを

## そえや良夫議員の本会議質問



そえや議員は要支援者に対する生活援助を保険から外し、ボランティアなどによる買い物や掃除など個別・細切れの支援

月の見切り発車はやめ、国に保険はずしの中止を求めよとたたきました。また特養ホームなどに入所する低所得者の居住費に対する補助が縮小さ

れば、退所に追い込まれる危険があると指摘し、8月からの実施中止を国に求めよと迫りました。さらに国庫負担率の抜本的引き上げによる介護報酬の引き上げや労働者の処遇改善、区の独自助成などによる保険料の引き下げを求めました。



## 店舗等改修助成の対象拡大を

そえや議員は、小規模事業者の経営を圧迫する消費税10%への増税中



改修した店舗を視察する区議団

東京の人口あたりの体育・スポーツ施設数は全国最低水準です。そえや議員は都用地の活用で、多目的運動広場など本区スポーツ施設を増設するよう求めました。またスポーツ施設のバリアフリー化や障がい者スポーツ指導員の確保、近隣区で一番高い水準の本区の利用料金の引き下げを求めました。

## スポーツ環境の改善・充実を

## 公正で開かれた議会運営を

## 共産党区議団が議長に申し入れ

区議団は6月25日、改選後に新議長となった山本香と。議会傍聴では、受付時「議会運営に関する申し入れ」(14項目)を提出し、速やかに改善、実施することを要請しました。申し入れは、本会議での議論に対する「賛成」・「反対」討論を実施し、区民にわかりやすくすることをはじめ、質問が時間制となつた予算・決算審査の質問時間の拡充。また、区民の陳情の取扱いは、「裁判・係争中」を理由にした委員

## 議会日程(予定)

- 9月7日 請願陳情締切日
- 9月15日 本会議
- 9月17日 本会議(継続会)
- 9月24日 平成27年度予算審査特別委員会
- 9月25日 平成26年度決算審査特別委員会
- 10月2日 企画総務委員会
- 10月5日 企画総務委員会
- 10月6日 厚生委員会
- 10月6日 建設委員会
- 10月7日 区民環境委員会
- 10月7日 文教委員会
- 10月9日 清掃港湾・臨海部対策特別委
- 10月14日 オリンピック・パラリンピック特別委
- 10月15日 防災・まちづくり対策特別委
- 10月16日 医療・介護保険特別委
- 10月21日 本会議